

令和 4年度 ふくおかエコ農産物栽培 計画・実績書

1 栽培概要

認証番号	0310021	栽培管理者	松尾 守	品目名	うるち米 (早期)	品種名	コシヒカリ
播種	(計画) 令和 4年 3月 下旬	定植	(計画) 令和 4年 5月 月上旬	収穫 期間	(計画) 令和 4年 8月 中旬 ~ 年 月 旬		
	(実績) 令和 4年 3月 20日		(実績) 令和 4年 5月 4日		(実績) 令和 4年 8月 20日 ~ 令和 4年 8月 31日		
	<input checked="" type="checkbox"/> 購入苗 (種子消費 あり ・なし) <input type="checkbox"/> 周年栽培 <input type="checkbox"/> 多年生・永年性作物		<input type="checkbox"/> 周年栽培 <input type="checkbox"/> 多年生・永年性作物		作型 <input type="checkbox"/> 周年栽培 <input type="checkbox"/> 施設栽培		
化学肥料 代替技術	<input checked="" type="checkbox"/> 有機質肥料の利用 福岡嘉穂エネくん2号、福岡嘉穂エネくん3号、フルーバーベスト734、有機エムコート256、有機エムコート355	<input checked="" type="checkbox"/> 緩効性肥料の利用 (有機エムコート256、有機エムコート355の利用)	化学農薬 代替技術	※用いる 技術に <input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/> 生物的防除 (エコホープDJの利用)	<input checked="" type="checkbox"/> 物理的防除 (温湯消毒)	
	<input type="checkbox"/> たい肥の利用 ()	<input type="checkbox"/> 緑肥の利用 ()			<input checked="" type="checkbox"/> 耕種の防除 植付本数低減によるウンカ類発生抑制	<input checked="" type="checkbox"/> 天然物質由来農薬の利用 (カスミン液剤)	
	<input type="checkbox"/> その他 ※具体的に記述すること				<input type="checkbox"/> その他 ※具体的に記述すること		

2 資材の使用計画・実績

計画 年 月 旬	実績 年 月 日	作業名 または 使用目的	堆肥・肥料			雑草・病害虫防除	
			資材名	施用量 (kg/10a)	化学肥料 由来の 窒素量 (kg/10a)	資材名	節減対象 農薬の 成分回数
4 3 上	4 3 4	(本圃) 土壌改良剤散布	ミネラルG 又は ケイカル 又は 珪鉄	160	-		
4 3 上	4 3 4		又は とれ太郎	60	-		
4 3 中	4 3 25	(育苗) 種子消毒				温湯消毒、エコホープDJ	0
4 3 下	4 3 30	播種	黒粒培土又はせいしん培土又は特選培土又はみのりエース	80	0.02	カスミン液剤	0
4 5 上	4 5 4	基肥	別記 1		1.40~3.00		
4 5 上	4 5 4	育苗箱施薬				ツインターボ箱粒剤08	2
4 5 上	4 5 4	田植え					
4 5 中	4 5 10	除草剤散布				別記 2	2
4 6 下	4 6 18	除草剤散布・ 病気防除				別記 3	1~2
4 7 上	4 7 2	穂肥	別記 1		0~0.74		
4 7 下	4 7 20	病害虫防除				キラップ (粉剤DL・粒剤・フロアブル) : べり防除) または スターク りんご	1
4 8 中	4 8 20	収穫					
			合計		2.16~3.02	合計	6~7

水稻、八木山コシヒカリ（早期）、松尾 守

別記 1

体系	基肥（いずれか1つ）			穂肥（いずれか1つ）			合計
	資材名	施用量 (kg/10a)	うち化学肥料由来 の窒素量(kg/10a)	資材名	施用量 (kg/10a)	うち化学肥料由来 の窒素量(kg/10a)	
A	福岡嘉穂ユーキくん2号	35	2.00	福岡嘉穂ユーキくん3号	15	0.74	2.74
B	フレーバーペースト734	40	1.40	福岡嘉穂ユーキくん3号	15	0.74	2.14
C	有機エムコート256	50	3.00	—	—	—	3.00
D	有機エムコート355	45	2.925	—	—	—	2.925

別記 2

体系	除草剤散布（いずれか1つ）		
	資材名	うち化学合成 農薬の有無	節減対象農薬 の成分回数
A	キマリテ剤 (1キロ粒剤・フアブル・ジャンボ)	○	2
B	ガンガン剤 (1キロ粒剤・豆つぶ250)	○	2
C	プライオリティ剤 (1キロ粒剤・フアブル・ジャンボ)	○	2

別記 3

体系	病害虫薬剤、除草剤散布（いずれか2成分まで）		
	資材名	うち化学合成 農薬の有無	節減対象農薬 の成分回数
A	クリンチャーEW	○	1
B	クリンチャー1キロ粒剤	○	1
C	バサグラン粒剤(ナトリウム塩)	○	1
D	バサグラン液剤(ナトリウム塩)	○	1
E	クリンチャーバスME液剤	○	2
F	ワイドショット1キロ粒剤	○	2
G	モゲトン粒剤	○	1
H	コラトップ豆つぶ	○	1
I	ゴウケツ1キロ粒剤	○	1
J	ゴウケツパック	○	1